キャラクター名
火乃村 茜音(ほのむら あかね)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー モルフェウス	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
オプショナル	ノイマン	年齢	17歳	性別	女
覚醒	命令	衝動	嫌悪	初期侵食率	33 %
出自	犯罪者の子	経験	汚れ仕事	邂逅	友人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	1	2			6
感覚	2	0	0			2
精神	1	0	0			1
社会	2	0	0			2

HP	33
行動値	5
(非装備時)	5
戦闘移動	10
全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2	5	射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
母親	P 同情	N 偏愛		
精鋭：白兵	P 有為	N 憐憫		
敷島あやめ	P 誠意	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
C:ノイマン	2	2	ﾒｼﾞｬｰ	至近	自身			
効果：C値-Lv(下限7)								
インフィニティウェポン	1	3	ﾏｲﾅｰ	至近	自身			
効果：白兵武器作成/攻撃力+(Lv+7)/ｶﾞｰﾄﾞ3								
ダブルクリエイト	1	3	ﾏｲﾅｰ	至近	自身			
効果：武器作成数を2つにする								
マルチウェポン	3	3	ﾒｼﾞｬｰ	武器		対決		
効果：二刀流/判定達成値-(5-Lv)								
カスタマイズ	2	2	ﾒｼﾞｬｰ	至近	自身	自動		
効果：ダイス+Lv個								
氷の回廊	1	1	ﾏｲﾅｰ	至近	自身	自動		
効果：戦闘移動(飛行)/移動距離+Lv*2m								
凍結保存	1		ﾒｼﾞｬｰ	至近	単体	自動		
効果：戦闘不能/死亡している者or自分を凍結させる。任意解除可								
不燃体	1		常時	至近	自身	自動		
効果：通常の炎や寒さからダメージを受けない								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

【静けさを好む穏やかな少女】
＜背景＞
茜音が生まれた時には既に心を病んでいた母親に、『神に成れ』と命じられて応えるように覚醒。火と氷の神として新興宗教に祀り上げられ、詐欺じみた布施による集金を行っていた。
7歳の頃に母親が信者諸共集団焼身を決行、オーヴァードの気配を察知したUGNエージェントが駆け付け茜音の仕業と判明、保護。
保護された後、”ホーム”なる場所でチルドレンとしての教育を受けつつ、能力をもてあましジャーム化してしまったチルドレンの討伐・凍結回収などを行っていた。
現在は「ごく一般的な能力の」高校生として社会に紛れ込みつつ、チルドレンとして日夜任務に赴いている。
ちなみに魔法少女としてのCNは「ストライ・サンド・ストライク」。
多分茜音はそういうのに詳しくないから敷島あやめちゃんが一緒に考えてくれてる。ストライクはまんま殴るとかそんな感じ。
ストライサンドとは：https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%82%B5%E3%83%B3%E3%83%89%E5%8A%B9%E6%9E%9C

＜キャラクター性＞
一人称：私
二人称：あなた
口調：敬語

日常に紛れるため、人付き合いはほどほどに行う。
人と接する時は常に笑顔だが、人の心理に詳しい人や人の顔色をよくうかがう人などが見れば、目が笑っていないことに気付ける。
「今日ですか？…すみません、用事があって……明日は空いているんですけど、明日ではいけませんか…？」
「…よく名前のせいで誤解されますが、火も氷もほとんど使いません。…使いたくないので」